

2013年度高知大学国際・地域連携センター国際連携部門  
講演会&ワークショップ

# “臨時一語”の研究と教育 —文章とのかかわりを中心に—

講師

ISHII Masahiko

**石井 正彦 氏**

(大阪大学大学院文学研究科日本語学講座教授)



## プロフィール

1983年より1999年まで国立国語研究所において研究に従事する。1999年4月より大阪大学助教授、2009年より同大学教授へ。2007年に東北大学文学博士を取得。著書として『現代日本語の複合語形成論』(ひつじ書房、2007)、『語構成』(共編著、ひつじ書房、1997)、『これからの語彙論』(共編著 ひつじ書房、2011)、『テレビ放送の語彙調査Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ』(共著 国立国語研究所(大日本図書)1995・97・99)、『マルチメディア・コーパス言語学』(共著 大阪大学出版会、2013)等。

## 講演内容

日本語の書きことば、とくに新聞記事や(新書・論文・教科書等の)学術的な文章には、「東南アジア諸国歴訪(を終える)」「(情報の)徹底管理」「免疫力低下」といった、国語辞書などには決して載ることのない臨時的な、その場かぎりの合成語が頻繁に現れます。こうした「臨時一語」は、これまで語構成や文法の問題として扱われてきましたが、最近では、文章の構成や展開にかかわる現象として注目されるようになってきました。この講演・ワークショップでは、臨時一語の特徴や機能を文章論的な視点からとらえなおし、そうした把握を文章の読解や作文の教育に結びつけていく可能性を探ります。

## プログラム

・講演会(第一部)

\*13:00 受付開始

13:30 開 会  
15:20 閉 会

・ワークショップ(第二部)

15:50~17:20

**参加無料**



日時 2013年6月15日(土)

会場 高知大学 朝倉キャンパス

メディアの森6階メディアホール(講演会場)

総合研究棟2階会議室3(ワークショップ会場)

## 申込方法

①氏名、②住所・所属・職名、③連絡先を明記の上、FAXまたはメールにて下記お問い合わせ先までお申込みください。

なお、ワークショップ参加希望者は6月10日(月)までに必ずご連絡ください。

講演会は当日参加も可能ですので、お問い合わせの上、ご参加ください。

## お問い合わせ先

高知大学 研究国際部 国際交流課 国際企画係(矢田) 高知市曙町2-5-1

TEL: 088-844-8781・8683 FAX: 088-844-8718 E-mail: kr05@kochi-u.ac.jp